

鹿児島市管工事協組青年部会総会 経営基盤の強化を

鹿児島市管工事協組青年部会(尾上秀和部会長)は27日、鹿児島市のパレスイン鹿児島で14年度通常総会を開き、技

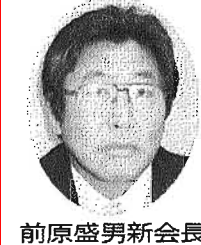
術・技能講習会の開催など、節目の年を迎える事ができた。これも一重に会員皆様の協力と努力の賜物と感謝している。今後



技術講習会開催も決めた総会
＝鹿児島市のパレスイン鹿児島で

鹿屋緑化建設業協会総会

新会長に前原氏



前原盛男新会長

鹿屋緑化建設業協会(立元六男会長)は26日、鹿屋市のさつま七十七萬石で14年度総会を開き、14年度活動計画及び予算など執行部原案通り可決

承認するとともに、役員改選では、新会長に前原盛男氏(前鹿屋園土木)を選出した。

も15年、20年と益々の発展を目指して業務に誇りを持ち、一致団結して各種活動等を積極的に進めていきたい」と挨拶。

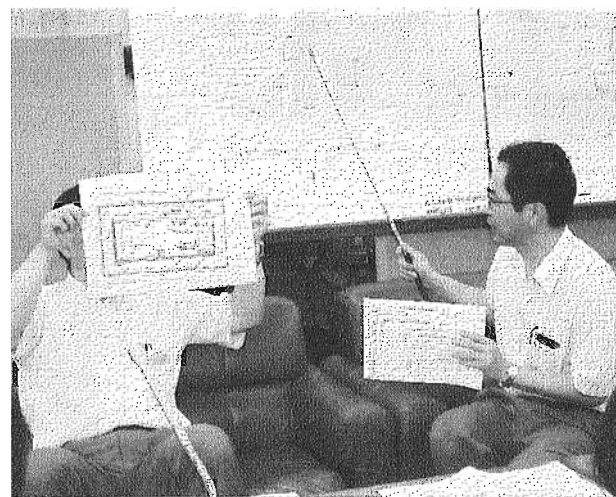
引続き、山之内成博副部会長(錦江設備工業)は、新年度事業計画は、①

経営基盤の強化と技術の向上②技術・技能講習会の開催③先進地視察の検討・実施④会員の福祉促進⑤上下水道促進デーへの参加や奉仕活動の実施など。

西駅東口駅前整備 スケジュール

来月から仮設通路設置

鹿児島市は27日、同市役所で西鹿児島駅東口駅前広場整備(公共地下通路躯体工)の市地下通路躯体工)の市地下通路躯体工に伴い、今後の整備スケジュールや仮設通路設置による歩行者通路の変更等について説明を行った。

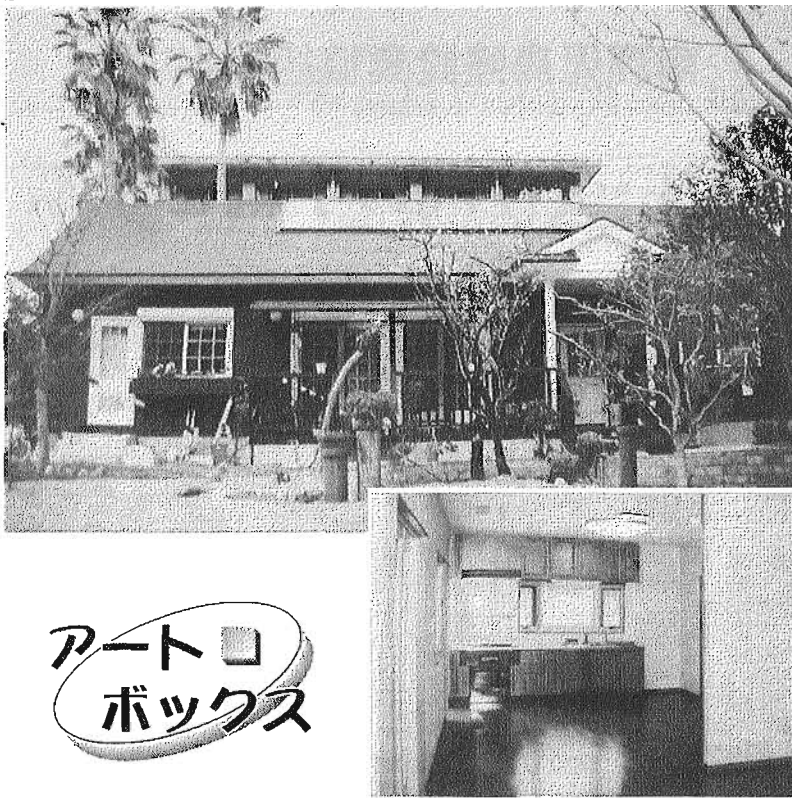


東口広場の都市計画広場区域は九州最大の約3万800平方メートル。そのうち市施行区分約1万7500平方メートルは、公共地下通路の整備やバスターミナル19バス、タクシープール42台、一般送迎用駐

を森山鶴組・新留土木・植村建設JVが本格的に着工することから作業区域内に仮囲いを設置。そのため、7月から15年9月末まで仮設通路や仮設バス停留所の利用を余儀なくされることからチラシ5000枚を作成して周知を呼び掛ける。

懐かしさと新しさ活かす

伊佐邸



アートボックス

四季折々の自然の恩恵を体感させ、懐かしさと新しさを上手に活かした家が揖宿郡山川町に完成した。木造住宅のコンテストに入選した伊佐邸は、趣のある石塀に囲まれた敷地には良く育った樹木が住宅と肩を並べている。

快適温熱環境を確保

の外部に側に用いて効率の良い断熱を図っているほか、地中に埋められたクールチューブの地中冷却効果により夏季の空気を冷気へ変えるなど、省エネルギーでかつ、エコロジカルな手法を採用し快適な温熱環境を確保している。

▽施工名＝伊佐邸新築工事
▽構造＝W造平屋建て148・5㎡
▽設計・施工＝(株)深野木組

鹿屋緑化建設業協会通常総会



ボランティア活動実施も決めた総会
＝鹿屋市のさつま七十七萬石で

鹿屋肝属緑化協組総会

新理事長に立元氏



立元六男新理事長

の第17期通常総会も同所で開かれ、組合員のためにする造園工事の共同受注など18期事業計画等を執行部原案通り可決承認したほか、役員改選では新理事長に立元六男氏(株)松岡園を推薦した。

また、同協会総会に先立ち、鹿屋肝属緑化協同組合(和田貞則理事長)は、「我々の仕事も厳しい状況で更にコストダウンが求められている。今後は、必要資材、苗木の共同購買、組合員の生産する緑化樹の共同販売、組合員の福利厚生に関する事業などを盛り込んだ14年度事業計画等を原案通り承認した。

長＝立神利實(株)立神植(株)美木多植物園) 郷原(三和物産) 上別府秀雄(南上別府緑地建設) 顧問＝立元六男(株)松岡園 田中俊賢(ミズボ緑地開発) 監査幹事＝石田顕徳

より一層の営業力を増加して生き残り」と挨拶。続いて、同理事長を議長に4号までの議案が審議され、組合員の事業に必要な資材、苗木の共同購買、組合員の生産する緑化樹の共同販売、組合員の福利厚生に関する事業などを盛り込んだ14年度事業計画等を原案通り承認した。